



## Merry Christmas ! 「飼い葉桶の中のイエス」

社会福祉法人賛育会 第二清風園  
施設長 中村 基信

皆さんは自宅で生まれましたか？病院ですか？それとも……。

賛育会は、自宅出産が主流だった 1919 年に日本初の一般庶民向け産院となる「本所産院」を東京市本所区（現墨田区）に開設しました。今では 99%の方が病院で出産されるようになり、「本所産院」を建て替えた賛育会病院（1930 年立）でも昨年までに 33 万人の赤ちゃんが生まれています。

クリスマスはイエス・キリストの誕生物語です。聖書には、生まれたばかりのイエス様は、布に包まれて飼い葉桶の中に寝かされていたとあります。イエス様は神の子でありながら、豪華な宮殿や兵隊が守るお城や名医が揃う病院にはいませんでした。ここにクリスマスのひとつの意味があります。

「隣人を自分のように愛しなさい。」と教えるイエス様ご自身が最も低い者となり、名も無い家畜小屋の飼い葉桶の中にいたからこそ、当時は身分が低いとされていた羊飼いや 3 人の博士が、ありのままの姿でイエス様に会うことができたのです。

イエス様は、まず私たちの重荷を背負ったうえで、ただただ飼い葉桶の中で私たちを迎えてくださいます。私たちもイエス様に倣い、自らを低くし、ありのままの隣人を迎え、大切にする者でありたいと思います。

皆のためのクリスマス、おめでとうございます！

### 新約聖書：ルカによる福音書 2 章 8・12 節

その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。

あなたがたは、布にくるまって飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。

